

Ⅱ 教育研究活動報告 (2000年4月～2001年3月)

1. 研究例会

第36回 「イタリア・ヴェネチア大学東洋学部日本学科 -日本語教育を中心に-

小川 貴士 2000年11月21日

第37回 「ロシア語話者から見た日本語文法」

稲垣 滋子 2001年2月28日

2. 夏期日本語教育

2000年度夏期日本語教育は2000年7月4日(火)から8月14日(水)まで行われた。

1. スタッフ

稲垣 滋子	日本語教育研究センター長
佐藤 豊	サマーコースディレクター
尾崎久美子	サマーコース教務主任
小澤伊久美	サマーコース主任講師
佐藤 豊	文化プログラム主任(文化プログラム主任兼任)
フジオカ、ケン	文化プログラム担当
岡田 勝子	日本語教育研究センター長補佐

2. 教師名簿 (所属は2000年4月1日現在)

教務主任	尾崎久美子	ICU日本語教育課程講師
C1	内田美枝子	Louisiana State University in Shreveport/Japan Studies Program Director
	中村伊都子	Trinity College/Japanese Instructor
C2	小澤伊久美	ICU日本語教育課程特任講師
	永江 牧子	University of Oregon/Instructor
C3 Sec.A	及川 良子	The University of Arizona/Graduate Associate
	和田 由香	University of Hawaii/Instructor
Sec.B	徳本 浩子	名古屋外国語大学博士課程後期/非常勤講師
	中川 健司	ICU日本語教育課程副手
C4 Sec.A	佐藤由紀子	ICU日本語教育課程非常勤講師
	松本 典子	American School in Japan/Instructor
Sec.B	金山 泰子	ICU日本語教育課程非常勤講師、

		東京医科歯科大学非常勤講師
	佐藤 哲也	University of California, Santa Barbara, Dept. of East Asian Languages and Culture Studies, / Lecturer
Sec.C	小林 恭子	The College of William and Mary / Instructor
	Buckley, 節子	Watcom Community College / Instructor
		Nova Southeastern University / Practicum Faculty
C5	Sec.A 杉浦由紀子	ICU日本語教育課程非常勤講師
	豊岡 愛子	University of Michigan / Lecturer
	Sec.B 藤原 恵美	Washington University in St. Louis / Lecturer
	池田 智子	University of California at Santa Barbara / 客員研究員
C6	遠藤 藍子	ヒューマン・アカデミー日本語教師養成講座講師
	二宮 理佳	ICU日本語教育課程非常勤講師
C7	田口 雅子	青山学院女子短期大学非常勤講師
	西川伊都子	Columbia University, East Asian Language and Cultures / Associate, Language Resource Center / Instructor
C8	桐生 新子	早稲田大学国際教育センター国際部非常勤講師
	北村 貫志	ICU日本語教育課程非常勤講師

3. 応募者内訳

応 募 者	1 7 8	合 格 者	1 6 6
合 格 者	1 6 6	受講辞退者	3 1
不 合 格 者	1 2	受 講 者	1 3 5

4. 受講者内訳

1. 身 分 別

	男	女	計
一 般 学 生	4 7	6 5	1 1 1
* 教育交流プログラム学生	1 0	1 3	2 3
合計	5 7	7 8	1 3 5

*＜内訳＞

交換留学生（UC）	1 0	9	1 9
交換留学生（PENNSYLVANIA）	0	2	2
減額プログラム（Summer Invitee）	0	2	2
	1 0	1 3	2 3

2. 宿 舎 別

	男	女	計
自分で用意	3	1 0	1 3
I C Uが用意	5 4	6 8	1 2 2
＜内訳＞			
学生寮	3 3	3 6	6 9
サクラハイツ	5	1 1	1 6
ホームステイ	1 6	2 1	3 7
	5 4	6 8	1 2 2

5. 国 籍

BNO	11	Brazil／Japan	1	Canada	6
China	6	Denmark	4	Egypt	2
France	2	Germany	2	Italy	2
Japan	7	Japan／France	1	Korea	7
Malaysia	2	Netherlands	1	Norway	1
Pakistan	1	Peru	1	Singapore	5
Spain	1	Switzerland	1	Taiwan	13
Thailand	1	Tonga	1	UK	2
USA	51	USA／Japan	2	USA／Taiwan	1
				Total	135

3. 日 記 抄

2000年5月2日 センター会議

2000年度夏期日本語教育の講師を承認

2000年6月20日 センター会議

2001年度の夏期日本語教育のスタッフ（ディレクター：佐藤，教務主任：尾崎，主任講師：小川）を承認

2000年9月12日 センター会議

センター紀要編集委員（稲垣，小川）を承認
2000年10月10日 センター会議
2001年度夏期日本語教育の日程を承認
2000年11月14日 センター会議
2001年度夏期日本語教育講師募集要項を承認

4. 日本語教育研究センター教員研究活動報告（2000年4月から2001年3月）

George D. Bedell

研究論文 Articles

1. "Passives and Clefts in Lai", K. L. Adams and T. J. Hudak, eds., *Papers from the Sixth Annual Meeting of the Southeast Asian Linguistics Society 1996*, Program for Southeast Asian Studies, Arizona State University, 2000.

その他の出版物 Other Publications

1. "Thinking in Japanese: If and When part I" (with M. Hirose), *The East* 36:1, 2000.
2. "Thinking in Japanese: If and When part II" (with M. Hirose), *The East* 36:2, 2000.
3. "Thinking in Japanese: Passives" (with M. Hirose), *The East* 36:3, 2000.
4. "Thinking in Japanese: Whiz and Bang" (with M. Hirose), *The East* 36:4, 2000.
5. "Thinking in Japanese: Can and Must" (with M. Hirose), *The East* 36:6, 2001.

研究発表 Research Presentations

1. "Lexical and Syntactic Causatives in Lai" (with K. Van Bik), Tenth Meeting of the Southeast Asian Linguistics Society, Madison, Wisconsin, May 5, 2000.
2. "Agreement in Cho", 33rd International Conference on Sino-Tibetan Languages and Linguistics, Bangkok, Thailand, October 5, 2000.
3. "Postpositions and Relational Nouns in Lai", 5th International Symposium on Language and Linguistics, Ho Chi Minh City, Vietnam, November 15, 2000.
4. "Postpositions and Relational Nouns in Lai", Payap University, Chiang Mai, Thailand, November 28, 2000.
5. "The Parts of Speech in Lai", Fifth Lai Linguistic Workshop, Yangon, Myanmar, December 1-2, 2000.

稲垣 滋子

研究発表

1. 「ロシア語話者から見た日本語文法」 2001年2月28日、日本語教育課程・日本語教育研究センター共催第37回研究例会

講演

「日本語文法ーロシア語話者に対する文法指導の留意点ー」

2000年5月22日、平成12年ロシア高等教育日本語教師沖縄スタディ-プログラム 国際交流基金日本語国際センター

中村 妙子

なし

広瀬 正宜

その他の出版物

1. (co-author with G. Bedell) "Thinking in Japanese: And (Part II)". The EAST, Vol. 35. 6. March-April, 2000, pp. 52-57
2. (co-author with G. Bedell) "Thinking in Japanese: If and When (Part I)". The EAST, Vol. 36. 1. May-June, 2000, pp. 18-23.
3. (co-author with G. Bedell) "Thinking in Japanese: If and When (Part II)". The EAST, Vol. 36. 2. July-August, 2000, pp. 15-19.
4. (co-author with G. Bedell) "Thinking in Japanese: Passives". The EAST, Vol. 36. 3. September-October, 2000, pp. 66-70.
5. (co-author with G. Bedell) "Thinking in Japanese: Whiz and Bang". The EAST, Vol. 36. 4. November-December, 2000, pp. 20-24.

学会・研究団体等における委員・役職

1. 日本語教育学会常任理事 1999ー現在
2. 日本語教育学会大会委員長 1999ー現在

社会サービス

1. 三鷹市教育委員 1999ー現在

中村 一郎

(2000年9月～2001年8月 特別研究期間中)

根津真知子

その他の出版物

1. 「国際基督教大学における国際教育交流の現状」『大学時報』277号, pp. 96-101, 2001年3月

佐藤 豊

研究論文

1. “Are Verbal Nouns verbal or nominal?” In Y. Oshima-Takane, Y. Shirai & H. Shirai (eds.), *Studies in Language Sciences 1*, 2000, pp. 83-96. The School of Computer and Cognitive Sciences, Chukyo University.
2. “Some evidence for a zero light verb in Japanese.” In C. Quinn and M. Nakayama (eds.), *Japanese/Korean Linguistics, Volume 9*, 2000, pp.365-378 Center for the Study of Language and Information, Stanford, California.

報告

1. 「日本語中級教科書について」『ICU日本語教育研究センター紀要』10, ICU日本語教育研究センター
2. 「2000年度夏期日本語教育総括報告」『ICU夏期日本語教育論集』17, ICU日本語教育研究センター, 2000年12月

研究発表

1. 「動作性名詞は名詞か動詞か」(“Are verbal nouns nouns or verbs?”), 東京外国語大学留学生日本語教育センター春期特別講演, 東京外国語大学, 2001年3月28日.

平田 泉

講演

1. 「日本語教授法講座－初級」10回シリーズ中9回, 三鷹国際交流協会, 2000年6-8月
2. 「助詞『は』と『が』の違いとその使い分け, 『よう』『そう』『らしい』の違いとその使い分け等」, 国際交流基金東南アジア巡回セミナー, 2000年9月5-17日

小川 貴士

研究発表

1. 「イタリア・ヴェネチア大学東洋学部日本学科-日本語教育を中心に-」
日本語教育研究センター／日本語教育プログラム研究例会36, 2000年11月21日

尾崎久美子

報告

1. 尾崎久美子「2000年度ICU夏期日本語教育教務報告」『ICU夏期日本語教育論集』17
ICU日本語教育研究センター，2000年12月

小澤伊久美

研究論文

1. 「視覚的モデル提示を活用した口頭発表指導法---いい例と悪い例の比較の効果 ---」
『小出記念日本語教育研究会論文集9』2001年2月.

その他の出版物

1. 「2000年C2報告」『ICU夏期日本語教育論集』17, ICU日本語教育研究センター,

研究発表

1. 「実用的ではなく身近な題材でもない教材を用いた学習を学習者はなぜ好意的に評価したか--ある中級日本語クラスにおける「学び」の様相--」平成12年度日本語教育学会秋季大会,2000年10月8日（予稿集256-261頁）.
2. 「視覚的モデル提示を活用した口頭発表指導法--帰国生である大学生に対する日本語クラスからの提言--」（丸山千歌との共同研究）第9回小出記念日本語教育研究会、2000年7月1日（予稿集51-56頁）.
3. 「日本語教育における日本事情教育についての一考」研究会シグノ2000年4月例会，2000年4月8日，（研究会シグノ会報99号,pp.1-17,2000年8月）.

鈴木 庸子

研究論文

1. 「独習型読書支援システム『新書ライブラリー』の利用と評価」『教育メディア研究』第6巻，2号，2000年3月，1-12頁（来嶋洋美，鈴木庸子）

調査報告書

1. 「日本語学習者を対象とした読書支援システムの開発」，『文部省科学研究費補助金特定領域研究 人文科学とコンピュータ 1998年度研究成果報告書』，研究代表者 及川昭文 1999年3月，（約8000字）
2. 「日本語学習者を対象とした読書支援システムの開発」，『文部省科学研究費補助金特定領域研究 1999年度研究成果報告書 人文科学とコンピュータ --コンピュータ支援による人文科学研究の推進--』，研究代表者 及川昭文，2000年3月，72-73頁

研究助成金

1. 文部省科学研究費助成金 基盤研究B（2）課題名「外国語学習における独習型読書

支援システムの開発と利用に関する基礎的研究」

坪根由香里

調査報告

1. 「学習者から見た効果的な語彙の指導法・学習法-アンケート結果より-」(鈴木理子・阪本史代・神谷道夫との共著)『小出記念日本語教育研究会論文集』9, 2001年2-3月(印刷中)

嶽肩 志江

なし

5. 受贈図書

東北大学文学部言語科学専攻「言語科学論集第3号」

東北大学文学部言語科学専攻 1999

東京学芸大学海外子女教育センター「平成11年度 在外教育施設における指導実践記録

第二十二集」東京学芸大学海外子女教育センター 1999

創価大学別科日本語研修課程「創価大学別科紀要 第13号」

創価大学別科日本語研修課程 1999

神田外語大学 言語教育研究所「言語教育研究 第10号」

神田外語大学 言語教育研究所 1999

慶応義塾大学日本語・日本文化教育センター「日本語と日本語教育 第28号」

慶応義塾大学日本語・日本文化教育センター 1999

大東文化大学別科日本語研修課程「別科論集 第2号」

大東文化大学別科日本語研修課程2000

愛知学院大学文学部愛知学院大学 「文学部紀要 第29号」

愛知学院大学文学部 1999

笹間史子他編「言語学研究 第16号」京都大学言語学研究会 1997

東京女子大学学会日本文学部会「東京女子大学 日本文学第93巻」

東京女子大学日本文学研究会 2000

東京大学院総合文化研究科・教養学部「日本語補講＜日本語の表現力を高めるために＞

実績報告書」東京大学院総合文化研究科・教養学部 1999

北海道文教大学 「北海道文教大学論集第1号」北海道文教大学 2000

名古屋外国語大学外国語学科日本語学科 「各国日本語教育事情」水谷修 2000

国際基督教大学キリスト教と文化研究所 「人文科学研究キリスト教と文化31」

国際基督教大学 2000

立川 孝一 他 編「筑波大学 地域研究 18創立25周年記念特集」

筑波大学地域研究研究科 2000

筑波大学留学生センター「筑波大学留学生センター日本語教育論集 第15号」

筑波大学留学生センター 2000

東京外国語大学 日本課程・留学生課共編「東京外国語大学日本研究教育年報4

1999年度版」東京外国語大学 2000

東京外国語大学留学生日本語教育センター「東京外国語大学留学生日本語教育センター論

集 第26号」東京外国語大学留学生日本語教育センター 2000

アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター「アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター

紀要23」アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター 2000

東京工業大学留学生センター「東京工業大学 留学生センター 年報 通巻4号」
 東京工業大学留学生センター 2000
 大東文化大学外国語学部日本語学科「大東文化大学日本語学科 年報7 1999年版」
 大東文化大学外国語学部日本語学科 2000
 平田泉 「2000年度東南アジア巡回セミナー報告」 2000
 東呉大学日本語文学系「東呉日語教育学報」東呉大学 2000
 東京女子大学学会 日本文学部学会「東京女子大学日本文学」
 東京女子大学学会 2000/09/30
 銘傳大学 応用語文學院応用日語學系「銘傳日本語教育 第3期」
 銘傳大学 応用語文學院応用日語學系 2000
 明海大学日本語学会「明海日本語 5」明海大学日本語学会 2000
 お茶の水女子大学日本言語文化学会「言語文化と日本語教育 第19号本郷逕子先生退
 官記念号」お茶の水女子大学日本言語文化学会 2000
 長崎大学留学センター「長崎大学留学センター紀要 第8号」
 長崎大学留学センター 2000
 拓殖大学留学生別科 「拓殖大学日本語紀要 第10号」拓殖大学国際部 2000
 東京都立大学国語国文学会「都大論究 第37号」
 東京都立大学国語国文学会 2000
 Sophia Linguistic Institute for International Communication “SOPHIA
 LINGUISTICA 44/45” Sophia University 2000
 財団法人 言語文化研究所「日本語教育研究 第39号」
 財団法人 言語文化研究所 2000
 森 若葉 他編「言語学研究 第17-18号」京都大学言語学研究会 1999
 カナダ日本語教育振興会「子どもの会話力の見方と評価バイリンガル会話テスト(OBC)
 の開発」カナダ日本語教育振興会 2000
 東京学芸大学海外子女教育センター「全国共同利用施設東京学芸大学海外子女教育センター
 年報 1999年度版」東京学芸大学海外子女教育センター 2000
 電気通信大学留学生センター・東京学芸大学留学生センター・東京農工大学留学生センター
 「多摩留学生センター教育研究論集 第2号」 2000
 名古屋外国語大学日本語学「日本語教育学研究国際シンポジウム 報告書」
 名古屋外国語大学 2000
 国際学生交流シンポジウム実行委員会 編「留学生と日本人学生による第5回 国際学生
 交流シンポジウム 報告書」神戸大学留学生センター 2000
 お茶の水女子大学日本語文化研究所「言語文化と日本語教育」お茶の水女子大学日本語文

化研究所 2000

財団法人 言語文化研究所「日本語教育研究 第40号」

財団法人 言語文化研究所 2000

6. 教職員一覧

センター教員

(語学科と兼任)

稲垣 滋子	教授・センター長・紀要編集委員長 (1999年9月より2001年3月まで)
広瀬 正宜	教授
George D. Bedell	教授
中村 妙子	教授
根津 真知子	教授
中村 一郎	準教授
佐藤 豊	準教授・2000年度、2001年度夏期日本語教育ディレクター

(日本語教育課程と兼任)

平田 泉	課程助教授
鈴木 庸子	課程助教授
尾崎 久美子	講師・2000年度、2001年度夏期日本語教育教務主任
小川 貴士	講師・2001年度夏期日本語教育主任講師
小澤 伊久美	特任講師・2000年度夏期日本語教育主任講師
嶽 肩 志 江	特任講師
坪根 由香里	特任講師 (2000年9月から)

センター職員

岡田 勝子	センター長補佐
-------	---------